



「教職支援室利用者の声」

が届きました！



令和8年度(令和7年度実施)東京都公立学校教員採用試験選考
中・高共通 数学 合格 理工学部理工学科 R8'3月卒業生

「不安を安心に変えてくれた場所」

私は部活に所属していました。3年次では主将を務め、その忙しさを言い訳に教職支援室に行くのを諦めていました。4年生になり、教育実習が終わりそろそろ「やばい」と思い、6月中旬くらいに焦って教職支援室に通い始め、小論文と面接の対策をしていただきました。文章を書くのが苦手で不安だった小論文は基礎から丁寧に指導いただき、私自身の教員像を私の言葉で書くことができるようになりました。試験の当日は落ち着いて、時間内に書くことができました。面接対策では面接シートの書き方やサービスの知識などを一から教えていただきました。本番同様の雰囲気でも繰り返し練習をし、面接の日も緊張せずに自分の中にある思いを伝えることができました。

教職支援室に通っていなければ今、教員をしていることができていなかったと思います。教員採用試験に合格をし、教員ができてるのは教職支援室の先生方のおかげです。

もっと早く相談をすれば良かったという後悔はありますが、勇気を出して扉を叩いて本当に良かったです。皆さんもぜひ早めに足を運んでみてください。



令和8年度(令和7年度実施)東京都公立学校教員採用試験選考
中・高共通 保健体育 合格 体育学部体育学科 R8'3月卒業生

「教員採用試験に受かるための近道」

教採合格を目指すなら、教職支援室を最大限活用するのが一番の近道です。

私は文章をまとめるのが苦手でしたが、小論文を一から丁寧に教わったおかげで、本番では自信をもって挑むことができました。

また、面接対策でも、自分の信念や軸を明確にし、話せるよう導いてくれます。さらに、自治体の傾向に合わせた採用試験対策など、実戦的な指導を受けられるのも大きな魅力です。次に、同じ目標を持つ仲間が存在です。一人で対策するのには限界がありますが、支援室には互いに励まし合い、情報交換できる仲間がいます。

そして、何より伝えたいのは「一日も早く通い始めること」です。

4年生は教育実習や卒論で多忙を極めるため、早めの準備が合格を左右します。最初は扉を叩くのに勇気がいりましたが、踏み出して本当に良かったです。皆さんもぜひ、一步踏み出してみてください！



「教職支援室利用者の声」

が届きました！



令和8年度(令和7年度実施)千葉県・千葉市公立学校教員採用候補者選考
中学校 社会 合格 文学部教育学科 R8'3月卒業生

教職支援室は一番の相談相手！

私は4年の4月から週1回ほど教職支援室に通いました。支援室では主に、個別面接と集団面接の対策をしていただきました。当初の私は同じ受験自治体に先輩がいなかったこともあり、教員採用試験の面接について無知と言ってよい程でした。実施要項は出されているものの概要のみであり、詳細について知るためには身近に経験者がいるか、参考書を見るしか手段がありませんでした。しかし、支援室に通い始めると多くの情報を得ることができました。

支援室にはこれまで通ってきた先輩方の経験が多く残されており、その経験を先生方が真摯に向き合って惜しみなく教えてくださいました。また、面接練習では数が物をいうのだということを身をもって実感しました。「人と話すのは得意だし大丈夫」「人前で話すのは緊張しない」と考えている人もいますが、自分の想いを言葉にして相手の質問に返答するということは意外と難しいものです。通い始めた頃は考えながら答えていた質問も、試験前には考えることなく返答できるようになり、どのように自分の想いを全て伝えきるかすら考えていました。

面接では、自分の想いを質問ごとにまとめ、多くの引き出しとして持ち、面接という面接官とのコミュニケーションの中でどのように自分の伝えたいことを引き出させるかが大切なのだと学びました。

教職支援室の先生方は、私にとって一番の相談相手であり、最大の味方でした。試験当日も支援室での経験が私の背中を強く押してくれました。通うことでマイナスになることはないと言えます。少しでも自分の目指す将来に近づきたいと思うのであれば、ぜひ教職支援室を訪れてみて欲しいと思います。皆さんの試験合格を願っています！

「先生になりたい」という皆さん夢を、
教職支援室はこれからも応援し続けます。

いつでもお越しください。お待ちしております。